

令和5年度第1回京都大学防災研究所自然災害研究協議会議事録

日 時：令和5年4月19日（水）10時00分 から 11時20分

場 所：ZoomによるWEB会議

出席者：別紙のとおり

配付資料：

資料1 京都大学防災研究所自然災害研究協議会委員名簿

資料2 令和4年度第3回京都大学防災研究所自然災害研究協議会議事録（案）

資料3 令和4年度自然災害研究協議会決算報告

資料4 令和5年度自然災害研究協議会本部活動計画 及び 各地区部会の活動計画と予算計画

4-1 本部、4-2 北海道地区、4-3 東北地区、4-4 関東地区、4-5 中部地区、

4-6 近畿地区、4-7 中国地区、4-8 四国地区、4-9 西部地区

資料5 令和5年度自然災害研究協議会予算（案）

資料6 第60回自然災害科学総合シンポジウム（案）

資料7 7-1 自然災害研究協議会科研費（突発災害）申請ガイドライン

7-2 突発災害調査委員会名簿（令和5年度）（案）

資料8 データベース SAIGAI 改革に向けた取り組みの進捗報告

参考：京都大学防災研究所自然災害研究協議会規程、京都大学防災研究所自然災害研究協議会申合せ

議事に先立ち、中北 京都大学防災研究所長から挨拶、本協議会の意義及び活動内容等の説明があった。続いて、福田 文部科学省研究開発局地震・防災研究課防災科学技術推進室長から挨拶があった。

議 事：

1. 委員の紹介（資料1）

総務担当の五十嵐委員より、新規委員の紹介があり、新規委員より挨拶があった。

2. 議長および議長代理の選出

議長について、互選の結果、京都大学の池田委員が選任され、議長代理について、議長により、東北大学の奥村委員が指名された。

3. 令和4年度 第3回協議会議事録（案）の確認

議長及び五十嵐委員より、資料2に基づいて説明があり、一部修正のうえ了承された。

修正箇所は、オブザーバーに蔣委員を加える。

4. 令和4年度 決算報告

五十嵐委員より、資料3に基づいて説明があり、原案とおりの了承された。

5. 令和5年度 本部・各地区部会の活動計画及び予算計画

資料4及び8に基づいて、本部及び各地区部会より活動計画及び予算計画について説明があり、原案のとりの了承された。

（本部地区：五十嵐委員（資料4-1）、廣井委員（資料8）、北海道地区：議長【代理】（資料4-2）、東北地区：柴山委員（資料4-3）、関東地区：内村委員（資料4-4）、中部地区：野田委員（資料4-5）、近畿地区：藤本委員（資料4-6）、中国地区：議長【代理】（資料4-7）、四国地区：議長【代理】（資料4-8）、西部地区：塚原委員（資料4-9））

6. 令和5年度 自然災害研究協議会予算（案）

五十嵐委員より、資料5に基づいて説明があり、原案とおりの了承された。

7. 第60回自然災害科学総合シンポジウムについて

五十嵐委員より、資料6に基づいて説明があり、原案とおりの了承された。

8. 突発災害調査委員会について

五十嵐委員より、資料7に基づいて説明があり、原案とおりの了承された。

加藤委員より、突発災害が発生した際の科学研究費助成事業への申請判断について確認があり、これを受けて、五十嵐委員より、資料7-1の委員に加え、災害発生地の地区部会である旨、回答があった。

9. その他

奥村委員より、議長の交代時期について提案があり、引き続き検討することとなった。

次回、第60回自然災害科学総合シンポジウム（9月25日（月））終了後の予定